

■仮設校舎完成イメージ



《校舎外観》



《昇降口》



《廊下》



《教室》



《トイレ》

お問い合わせは、事務局まで・・・

・仮設校舎の工事および学校運営に関して

練馬区教育委員会事務局 施設給食課 施設整備担当係 担当者 町田・岩崎
電話 5984-1072

・新校舎の工事に関して

練馬区 施設管理担当部 施設整備課 建築担当係 担当者 二森・小島
電話 5984-1395

平成28年12月発行 第2号

練馬区立下石神井小学校 学校づくりだより

発行 練馬区教育委員会
下石神井小学校

11月11日（金）午前10時から、保護者説明会（第3回）を開催しました。
本号では、その保護者説明会の中で出た意見や要望をまとめました（一部追記を含む）。

1.工事について

- ・新校舎の工事施工者はいつ決定しますか。
⇒来年の夏頃を予定しております。
- ・新校舎の工事施工者が決まっていなのに、なぜ工程表ができるのでしょうか。
⇒工期については、設計の中で建物プランと併せて検討するのが一般的です。
- ・工事を行う曜日と時間帯を教えてください。
⇒仮設校舎の工事期間中は、月曜日から土曜日までの午前8時から午後6時を予定しています。新校舎の工事期間中については、工事施工者が決まってから具体的にお示ししますが、月曜日から土曜日の午前8時から午後6時くらいまで行うことが一般的です。
- ・工事車両が頻繁に出入りするかと思いますが、交通誘導員は配置するのでしょうか。
⇒仮設校舎の工事期間中は、工事車両の搬入が行われる東門に交通誘導員が常駐します。また、工事の進捗にあわせて、必要な個所に配置します。新校舎の工事期間中については、工事業者が決まってから具体的にお示しします。

2.仮設校舎について

- ・仮設校舎内に冷暖房はついているのでしょうか。
⇒すべての普通教室および特別教室に冷暖房を設置します。
- ・既存校舎と仮設校舎で教室数や広さなどで、大きな違いはあるのでしょうか。
⇒仮設校舎の教室数や広さについては、既存校舎と同程度となります。また、新しい体育館が完成するまでは、既存の体育館を使用します。

3.工事期間中の学校運営について

- 工事が始まると、すべての学年が仮設校舎で過ごすことになるのでしょうか。
⇒工事の段階にあわせて、仮設校舎と既存校舎、新校舎を併用して学校運営を行っていく予定です。
- 仮設校舎期間中、ひろば室はどこになるのでしょうか。
⇒仮設校舎利用中は、既存校舎1階の家庭科室をひろば室として使用します。
- 仮設校舎の工事が始まると、登下校の門が変更になりますが、通学路の変更や集団登下校等は行うのでしょうか。
⇒工事の進捗で登下校の門が変更になりますので、通学路については現在学校で検討しています。また、集団登下校については、現在考えていません。
- 来年度入学予定なのですが、何年生まで仮設校舎で、何年生から新校舎を使えるのでしょうか。
⇒来年度入学予定の場合、1年生の1学期までは『既存校舎』、1年生の2学期から2年生の終わりまでが『仮設校舎』、3年生から『新校舎』の使用を予定しております。新校舎が完成次第、順次移りますので、仮設校舎を利用するのはどの学年でも最長で24か月となります。
ただし、学校運営、学級編成の関係から、このとおりにならない場合もあります。
《例：30年度入学の場合》
1～2年生⇒『仮設校舎』 3～6年生⇒『新校舎』

4.工事中に災害が発生した時について

- 前号の「下石神井小学校学校づくりだより」には、災害時グラウンドを利用して避難するとの記載がありますが、具体的にかかる時間や経路、何人配置できるかなどを教えてください。
⇒下石神井小学校では、避難にかかる『時間』よりも、児童全員が『安全』に避難することを目標にしております。具体的な避難経路等については、児童全員が安全に避難できるよう、今後消防署とも協議してまいります。また、人員についてですが、災害時に追加で配置することはありませんが、学校の教職員が一丸となって対応していきます。

5.その他について

- これまで2回ほど保護者説明会を開催しているようですが、その際に出た意見などは、どこを見たらわかりますか。
⇒前回の保護者説明会の際にも、同様の要望があり、「下石神井小学校学校づくりだより」を発行しました。各保護者に配付したほか、学校のホームページにも掲載しています。
- 今後も児童数が増えると思いますが、学区域の変更はしないのでしょうか。
⇒近隣に大きなマンションが建設されるなど、児童数の大幅な増加が見込まれる場合には、学区域を変更することもあります。そのような見込みがないことから、現時点では考えておりません。
- 近隣の小中学校で改築工事がある場合は、事前に周知をしてもらえないでしょうか。
⇒区内の小中学校について、どのような順番で改築していくか、現在計画の策定をしています。その計画では、今後5年、10年でどの学校に取り組んでいくかということをお示しする予定です。地域のバランスと老朽具合を見ながら検討していきます。
- 正門前の道路は抜け道で、一般の車両の通行量が多いのですが、工事期間中はスクールゾーンを設けるなどの検討をするのでしょうか。
⇒工事関係の車両については、工事業者が決まった後、入念に打合せをして、事故のないように努めていきます。また、改築工事などの一時的な交通量増加を理由としたスクールゾーンの設置は困難です。

